

2015年を振り返って



今年も残すところあと僅かとなりました。就労移行支援事業所Do-willは、9月に就労継続支援A型事業所を立ち上げ、新たに多機能型事業所Do-willに生まれ変わり、大きく成長した年となりました。

また、職員を3名増やし、これまで以上に手厚いサービスを提供できるようになり充実した1年となったと思っています。

今号では『2015年を振り返って』というテーマで講師・職員に投稿を依頼したものと今年のトピックスを特集しました。

● Topics

- 1月 恒例新春交流・新年会開催
- 2月 C A Dチームによる新研修所改装準備
- 3月 Do-will 用賀駅近くに移転
- 4月 新年度スタート
- 5月 P C 基礎講座開設 反響大きく応募者多数
- 6月 ウィーキャン世田谷通常総会で活動報告

- 7月 新サービス管理責任者着任
- 8月 社員研修 (Do-willの在りたい姿について)
- 9月 就労継続支援A型事業所Scopo開所
- 10月 江戸東京たてもの園で施設外研修の実施
- 11月 プログラミング講座開設
- 12月 Scopoの商品カタログ完成

私論

Do-will 講師・職員による

『2015年のあれこれ』



今でも覚えております。初めて講師を実施した日(10月7日)のことを。企業での仕事で覚えた Office スキルがどこまで役にたつか不安と期待でいっぱいでした。利用者様や他の講師の方達のアドバイスを頂き、何とか講師を務めました。利用者様の成長と共に、私も成長させて頂いた1年でした。感謝・感謝です。



2015年は色々な授業をした年でした。今までは Word や Excel、PowerPoint そのものの勉強や MOS の受験勉強が多かったのですが、2015年は日本語入力の練習や、Excel のための小学校高学年算数の復習、日商 PC 検定受験のための社会人としての文章作成や Excel を使ったデータ分析の授業、更にはパソコンの基礎などの授業も行いました。こうした授業の準備は自分自身にも役立ちました。

新春交流会や施設外研修をみると、利用者様の参加人数が増え、「研修・就労活動」といった日々奮闘の中でも、楽しいひと時を“皆で”共有しようとする一体感が感じられます。そんな施設になってきているのかな…と思える1年でした。就労となると“横の繋がり”を持てることも強みに成り得るので、それを日常からも意識できるような、有意義な時間を提供し続けたいと思います。



今年は春先から新しいコースに対応するために勉強の日々でした。薄れてしまった記憶を復活させる毎日と言った方がいいかも知れません。当時、呪文のように暗記した言葉は〇十年経った今も覚えているものの、新しいことはなかなか吸収してくれませんでした。同窓会で「私が簿記を教えている」と報告したら先生はきっとビックリされると思います。



受講生が増え、受講開始の時期がまちまちで系統立った講義が出来ていないことが心残りです。また受講生の体調・都合による欠席も多く、これも原因の1つかと思っています。CAD、特に建築分野は、建築CADで就労したいという意欲がなければ、就労しても挫折してしまいます。そのためには、講師も含めた受講前の面接があっても良いと思っています。



9月1日に就労継続支援A型事業所のScopoを立ち上げて、Do-willの一部職員と利用者が籍を移すことになりました。Adobeのデザイン系ソフトやCADといった製図系ソフトを中心とした生産活動を行っている事業所です。課題はまだまだ多いですが、多機能型事業所として障害者支援に多様性を持たせるべく、大事に育てていきたいと思っています。



今年は、研修所の移転やサービス管理責任者の交代など大きな変化がありました。しかし、日々の変化の中ではあまり実感がなく、1年を振り返ってみて初めて「ああ、去年とは随分と変わったな」と思いました。人の成長を見ているのと同じような感覚で、Do-willも同じように成長しているのを実感しています。2016年も皆様が成長出来る年である事を願い、今年を締めくくろうと思います。



振り返ってみればアッという間の1年だった。Do-willの移転があり、研修生は勿論のことスタッフにも異動や入れ替わりがあったが、そうした1つひとつの出来事がごく短時間の事柄として記憶されてしまうなんて、とてもさびしい気持ちになる。1日、1年をもっと長く感じるようにするにはマンネリ生活を避け、少しでも新しい知識を得ようと努力することだそうだ。



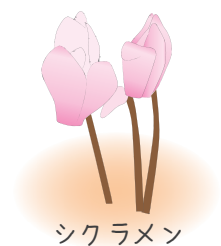
年初には想像もしていなかったことを多岐にわたりチャレンジする1年でした。CADや水道排水図面、オペレートナビの操作など日々勉強の毎日です。固くなった頭で、なかなか吸収できず、ときどき手古摺っています。研修を受けられている皆さんと同じ立場で、初心に帰る良い機会だったかと思っています。



今年度よりDo-willで働くことになり昨年度とは働く状況が随分変わりました。一番の変化は祝日出勤となったことです。巷でゴールデンウィーク、シルバーウィークと騒がれてもなんだかぴんとこなくなりました。次に徒歩通勤となり、ラッシュとは無縁となりましたが逆に、移動中の読書が無くなり読書量が減ったようです。



Do-will事業所の移転や諸々の立ち上げなど、あっという間の一年でした。今年は、研修よりもDo-willへ依頼のあった冊子やリーフレット等の制作に多く関わっていました。制作者ではありませんが、仲介者として自分の携わったものが世に出て、並んでいると喜びもひとしおです。



Editor's postscript

今回、講師・職員からの投稿の中に『ジャンネの法則』という言葉を書かれており、偶然と思いますが驚きました。『ジャンネの法則』とは、19世紀のフランスの哲学者・ポール・ジャンネが発案した考えで、『主観的に記憶される年月の長さは年少者にはより長く、年長者にはより短く評価される』という現象だそうです。来年も皆様にとって良いお年になること祈念しています。

※ Word, Excel, PowerPoint, MS-DOS は、米国 Microsoft Corporation の、米国およびその他の国における登録商標または商標です。

※ AutoCAD は、Autodesk, Inc.、その子会社、関連会社の米国およびその他の国における登録商標または商標です。

※ その他のすべてのブランド名、製品名、プログラム名などは、一般に各社の商標または登録商標です。

※ なお本文中に TM や R は明記していません。